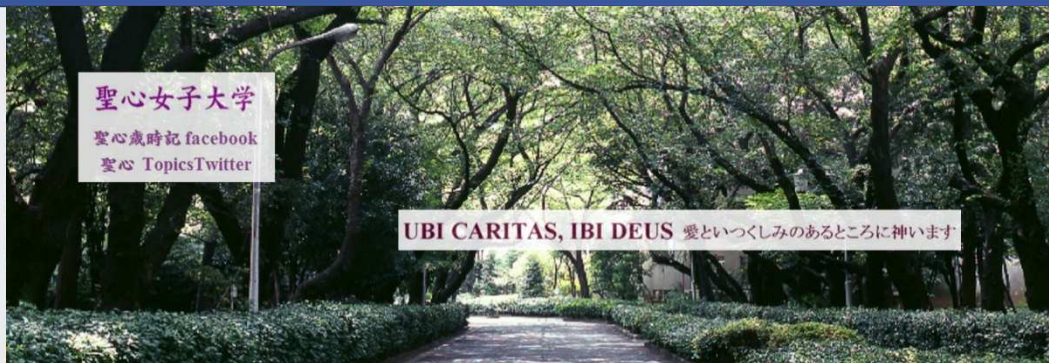




聖心女子大学  
「聖心歳時記」

@SeishinDiary



聖心女子大学

聖心歳時記 facebook  
聖心 Topics Twitter

UBI CARITAS, IBI DEUS 愛といつくしみのあるところに神います



聖心女子大学「聖心歳時記」

作成者: goukaku@u-sacred-heart.ac.jp [?]

このページに「いいね！」する · 8月19日 ·

シリーズ学生記者が行く

ー広尾Walking2017ー

### AFRIKA ROSE

店先に並ぶ力強いバラたちに、思わずふと足を止める。ここは『AFRIKA ROSE』。2015年9月に実店舗をオープンしたケニア産バラ専門店だ。実はケニアはバラの生産量で常にトップクラスに位置する。長い日照時間からバラたちはたっぷりと太陽のエネルギーを吸収し、成長していく。

まず驚かされるのは肉厚の花弁と太い茎だ。花の大きさは通常の約1.5～2倍を誇る。花持ちも1～2週間と、一般のバラの約2倍だ。鮮やかな色彩と個性的なグラデーションも印象的

だ。1輪でも十分な存在感とともに繊細な美しさも味わうことができる。しかし、それだけでは留まらない。『AFRIKA ROSE』のバラを購入することが、ケニアの貧困解決へと繋がるのだ。現地で育った最高品質のバラは、フェアトレードの新たな可能性を示唆する。『AFRIKA ROSE』が契約しているバラ農園では、従業員の8割が女性だ。彼女たちの中にはシングルマザーも多い。『AFRIKA ROSE』がバラを輸入することで、現地の生産も増加し雇用を創出していく。ただ寄付をするのではなく、現地の人々に継続的に働く楽しさ・達成感を味わってもらい重要性は大きい。女性が自立し生活基盤を整えることが、次世代にも影響を与えていくのだ。

「バラを贈り合うことで『笑顔の連鎖』のお手伝い如果能したら」と、そう笑顔で語ってくださったのは『AFRIKA ROSE』の松野彩加さん。「感謝の思いを伝達するツールとして、また特別な日だけでなく贈り物としても喜んでいただけます」

最近人気の品種は、アンティークチックなグラデーションが目を惹く「エモーション」と、ピンクに仄かなグリーンが混ざる女性に人気の「バルローズ」とか。希望に満ち溢れるバラをぜひ、貴方の大切な人へ届けよう。

SRS(聖心 Radio Station)部員 渡邊 有希(1年)

広尾散歩通りMAP“AFRIKA ROSE”さんはB-3です。<http://www.hiroo.info/>

